

事 務 連 絡
平成20年 1 月 25日

各検疫所 御中

医薬食品局食品安全部監視安全課
輸入食品安全対策室

モニタリング検査の強化について
(フィリピン産おくら及びその加工品)

平成19年度輸入食品等モニタリング計画については、平成19年3月30日付け食安輸発第0330005号（最終改正：平成19年9月21日付け食安輸発第0921001号）に基づき実施しているところです。

今般、モニタリング検査の結果、フィリピン産生鮮おくらにおいて食品衛生法違反の事例があったことから、下記の食品については、食品衛生法違反の蓋然性を判断する目的で、残留農薬に係るモニタリング検査の頻度を30%に引き上げて対応するので、検査の実施方よろしくお願いします。

記

1 対象食品

フィリピン産おくら及びその加工品（簡易な加工に限る。）

2 検査項目及び検査頻度

- (1) HI-LAS MARKETING CORPORATION が輸出した1の食品が輸入届出された場合は、貨物を保留の上、輸入者に対し、ジフェノコナゾールに係る自主検査を実施するよう指導すること。
- (2) 1の食品について、残留農薬（ジフェノコナゾールを含む。）に係るモニタリング検査の頻度を30%に引き上げて対応すること。

(参 考)

1. 品 名：生鮮おくら
2. 生産国：フィリピン
3. 輸 出 者：HI-LAS MARKETING CORPORATION
4. 検査結果：ジフェノコナゾール 0.04ppm（基準値：0.01ppm）
5. 検 疫 所：成田空港検疫所（届出受付番号：第21015332390号1欄）
6. 輸 入 者：株式会社ジャルックス